

地域おこし 協力隊通信

新隊員を

ご紹介します

地域おこしに取り組んでいただける二人の隊員が、新たに皆野町に移り住みました。

任務は、移住の促進。これまでの経験や人とのつながりを生かして、まちの新たな魅力づくりに取り組みます。

二人はどんな人？ 皆野町で何を取り組もうとしているの？ まずは自己紹介です。

奥村 純一さん



皆野町地域おこし協力隊員として、移住相談や皆野町のPR活動を行う奥村純一と申します。

私は、動かなくなつた古い自動車（1960年代を中心に最古は1920年代）を修理再生することを趣味として楽しんでおり、4年前より皆野町に作業場所を借り、東京の自宅と皆野町を行き来する生活を続けております。

仕事は約25年間、広告や雑誌などの印刷物やインターネット記事へと掲載する写真の撮影業務を本業とし、専門学校講師として教壇に立ち、また編集長として雑誌を刊行していた経験もあり、情報の発信を得意としております。

さまざまな方法で、多くの人たちに皆野町の魅力を伝え、移住定住の足がかりとなる企画を行い、地域の皆さんとのお付き合いを大切に皆野町での生活を楽しまたいと思います。

どうぞよろしく願います。

松藤 裕也さん



こんにちは、松藤裕也です。東京都杉並区から着任しました。東京ではテレビなどの映像を作る仕事（演出業）をしています。

僕はキャンプ、釣り、山の間伐のお手伝いなど自然に関わるのが好きです。

これから、自然の美しい皆野町の更なる発展のために力を尽くす所存です。特技はチェーンソーを使った作業です。薪作りも得意です。狩猟にも興味があります。何かありましたらぜひお声がけください。お手伝いします！

将来的には「皆野の内と外（首都圏）を有機的につなぐ場」としてのキャンプ場を作り、そこで色々な楽しい活動を展開し、あちこちから来たさまざまな人が多様な価値を生めるような場所を作りたいと考えています。

どうぞよろしく願います。

地域おこし協力隊の活動はこちら



フェイスブック



インスタグラム

ぜひ、二人の活動の応援をお願いします！